

昭和62年8月30日（日）

小屋委員長の小寺です。只今夏小屋合宿中です。今年は少し小屋費をふんばつしているいろいろなものをかいそろえました。北側の柱も直すはずでしたが、大工さんの都合でなおっていません。あとで必ずなおすように頼んでおきたいと思います。

なえな小屋も20年目をむかえ、20年の歴史の重みをひしひしと感じています。

もなさん小屋を愛して下さい。

19代小屋委員長でした。

P. S. 少し気になることを書いておきます。

- 1, 五八木の水が年々不足している。
(井戸も思わしくない)
- 2, 石油がたりるか(ガスも)たりるでしょう。
- 3, 冬に小屋がつぶれるかもしれない?

昭和62年10月10日 25キ 竹内です。

長野県の諏訪で中学の先生をしています。今日は妙高山へ同僚と一緒に遊びに来た帰りに寄ってみました。いろいろ忙しくてこの1, 2年はスキーにもこれなかったのであいかわらず小屋がこやらしく立っているので安心しました。現役の皆さん。小屋をもっと使ってしっかりあそびましょう。わたしは今になってはげしく後悔しています。

来年のいつか私と21キ(?)のムトーヒデジなる怪人物を中心にこの小屋でコンサートをやろうではないかという企画がありあます。題して

「酒とナエナとブルースの夕べ」

いっしょにやりたい人、ブルースを酒のサカナに飲みたい人。私かヒデジに連絡して下さい。

それではさようなら。

イケノの元ちゃんは元気かな? _

昭和62年10月10日（土）

体育の日 晴れ

14キの小口です。ひさしぶりです。

でも小屋は変わりなく立っており安心しました。

今日は15キの中島君が私の家に来てくれたので、私の家族とききました。私は今長野に住んでいます。10時に家を出て、11:30に五八木荘に着きました。岡田さんもオバサンも元気そうでした。4キの郡司さんを恥じえ山小屋を造った先輩方の話をさかんにされた。12キの岡戸さん山下さん13キの竹村さん15キの牛くぼくん、たまには小屋へ五八木へ来て下さい。小屋着13:30

本日は周辺散策

周りの木がずいぶん大きくなった気がします。伐採した場所があるので大分感じはちがってきている。東南

にある大きな木もちゃんとありましたが、周りの木が大きくなってしまったので若干のヤブコギが必要でした。「この小屋はすばらしい」今そう思っています。明日は笹ヶ峰牧場へ顔を出すつもりです。

昭和62年10月11日

14キ小口 15キ中島

北東の斜の柱も大分いたんでますね。現役の皆さん管理をよろしく頼みます。OBをうまく利用してください。これで帰ります(11:30)

昭和62年10月24日（土）

22キ 寺島みさお

秋のなえな小屋に初めて来ました。紅葉がすばらしいというよりあまりにも様々な色(オレンジ、赤、黄、緑、茶、金)が混じりすぎていて頭が混乱してしまいました。

今日は我勤務先小田原市立片浦小学校が開校記念日ということで、夕べから疲れた体にムチ打って、車を飛ばしてやってきました。学校のことは全て忘れて、大学気分でも過ごそうと思って来ましたが、あまりにも久しぶりの小屋で慣れるのに時間がかかりそうです。お風呂に入りたいなあとか、お鍋を洗いたいなあとか、トレイから出たら手を洗いたいなあとか、ゴミが落ちてる!!とかつい思ってしまうのです。卒業して6年もたつとだめですね。でもなんとかワンゲル人間に戻って帰るようにしましょう。これから笹ヶ峰に行つて来ます。ではまた。

昭和62年10月24日

22キ 寺島一希

本日夫婦で苗名小屋に来ました。女房は上のつまらない文章を書いた者です。もっとも亭主の文章よりはまじだが!!YWVを追い出されて早、6年がたとうとしています。女房は小学校の先生、亭主はサラリーマン・・・2人とも忙しい毎日を過ごしているのです・・・が!!何故、ただの土日(Weekend)にこの妙高に来ているのだろうか・・・我ながら大胆なことをしてしまったと思う。

昨日は5時半(定時)にOFFICEを脱出してきた。いつも退社が遅いのに「今日だけ早いな～」と上司が一言。即平塚に帰って、自宅発が19:10。それから中央道→清里→小諸→上田と車をブツ飛ばして長野着24:30。その日はビジネスホテルに泊まることにしました。・

今日は笹ヶ峰で日頃のストレスを解消すべく

- ① スケッチをしよう
- ② 司馬遼太郎の歴史小説でも読もう

- ③ もの想いにふけろ
- ④ キャッチボール&フリスビーでもやろう
- ⑤ 昼寝をしよう
- ⑥ その他色々

と思って来たのですが・・・何と雨が降ってきたのでした。とても残念ですが、久しぶりの苗名小屋はとても趣があって、YWV時代に戻ってきたような気がします。(突然ボールペンに替えて書きます) そんなわけで雨のせいかな今日はとても寒いのです。YWV時代で有ればこの程度の寒さは何とも想わなかったのですが・・・やはり、社会人を6年も続けていると駄目ですね。

とにかく寒いのでコタツを用意しようと思ったのですがレンタンがありません。昔はトイレ隣の物置にたくさんあったのですが・・・。一生懸命探してもやっぱりありません。仕方なく掘りゴタツはあきらめてメタンコタツに変更したのですが・・・。いったいレンタンはどこにあるのですか？外は雨です。シトシト降っています。特にやることもないのでもう少し頁を頂戴して22期の連中の近況を私の知り得る範囲でここに記させていただきます。現役諸氏はあまり馴染みの薄い連中だと思いますが・・・OBの姿です。諸氏の将来はこのようにならないように・・・という意味も含めて・・・。

氏名 (YWV当時の役名) 今の職業 (結婚) 近況。
津江真行 (小屋委員長) 東洋信託 Bank (東京本店) & お父さん (既婚・婦人は同期の旧姓成田) 不動産ころがしをやっている悪人と本人も言っている。そのくせまだ「宅地建物取扱主任者」のテストに合格していないとのこと。

津江祐子 (旧姓成田) (会計) 横浜の小学校の先生&お母さん (既婚) 愛する娘「明日香」ちゃんを産んでからというもの一段と肝っ玉母さんになってきた。

中丸正明 (忘れた) 北海道拓殖BANK (札幌南支店) (既婚)、なんとこの10月10日に挙式を済ませたという新婚ほやほや。ハネムーンはカナダとか・・・髪は一段と・・・。

山本為朝 (トレーニング委員) 日清精油&お父さん (既婚・社内結婚) 現在カナダの合資会社へ出向している。ロッキーの山の中で自然児をまたやってることとか・・・。

鴨志田岳志 (審査委員長) 横浜の小学校の先生 (既婚・24期の太田周子と結ばれた) あいかわらず山人間。コンスタントに登っている。今はOB会の事務局長を務めている。そろそろOB総会をやらなくては・・・と言っている。

浅沼芳弘 (副将) 熊谷組横浜支店 (未婚) 土日の休みもなくマンションを建てるためまだ未婚。本当は選り好みしすぎか・・・。

松田祐 (審査副委員長) 古河電工・平塚 (未婚・富山のお母さんが心配している) 相変わらず研究員をやっ

ている。カットビスターレットを買ったはいいが、毎日洗車ばかりをやっているとのこと。

谷内佳子 (小屋委員? 忘れた) 学校の先生 (未婚) ビンビンに山に登っている。海外遠征だって日常茶飯事であるとか・・・。そろそろ歳の心配をしたほうが良いとの意見あり。

西田晶子 (旧姓佐藤) (サブマネージャー) 先生はやめて専業主婦。かわいい雄太郎君を育てています (既婚)。20キの西田さんの奥さん) 西田さんがU. S. に長期出張に出たため一緒に行ったとのこと。今はシカゴにいますとか。

立浪和也 (チーフマネージャー) 再度大学に入って今は医者のお卵である (未婚・既に決まった人がいるとか?) 先日横浜に来たときは医学に燃える若々しい成年でした。多少腹が出ていますが、ネ。将来が期待されている22期の星!

渡辺清子、塾の先生 (未婚・常に恋多き女!) 常に新しい物を求めるところは昔と変わらず。最近、剣道をやっけるとか。元気です。

西田博、山武ハネウエル (既婚・すでに子持?)

昭和62年10月25日 (日) 寺島みさお
やっぱり小屋はいいよ!! 一晩でワングル人間に戻れた気がします。お世話になりました。現役の皆さんこれからもガンバッテ!!

昭和62年12月22日

冬小屋、スキー、なんともすがすがしい。しかし現実には寒い、暗い、レンタンもない。もうどうしようもない。五八木のおやっさんには厳しいお言葉いただいた。この小屋は当時の190万円で建てたという。地下鉄のバイトなんかグンジ氏諸氏の努力のたまものだったという、ただ、ただその話に圧倒されました。本当に小屋はいいと思います。5年後、10年後にも小屋が建っていればうれしく思います。スキーは楽しいですね。何とかやっとなんか少し上達したみたいで感動もんです。まれにみる快晴で妙高山、野尻湖が素晴らしい景色でした。スキー場では人が思ったほどいなくて気持ち良かったです。私は30thで時期スカイラインOBの副編集長の藤尾でした。

昭和62年12月26日

今年の初スキーをしにきました。さすが9カ月間あると腕が落ちてしまう。まだまだ未熟者で追求すべきところが一杯あります。今日小屋を出て赤倉に (その他5人) 行ってどこまで通用するかチャレンジ使用と思います。3月にこれたら又来ます。(ガンちゃん、長沼くんお先に失礼!) 29th 木虎正和 P. S. 高速リフトのおかげで今シーズンから妙高の

色が変わった (!?)

昭和 62 年 12 月 28 日 13:00

福島さん長沼さんへ業務連絡。

私はスキーが壊れたのでいったん横浜に帰ります。今日中にスキー場内で連絡が取れればいいのですが、もしまだ横浜にいるんだったらそうします。予定としては、今日 28 日の夜行で帰り、スキー板を取り替えてから再び夜行で小屋に到着 (30 日朝)。しかし一人で小屋にいるのはイヤなのでだれか確実に小屋にいるということが判明しない限り帰ってきません。できれば小屋で年越しして 3 日くらいまでいたいので福島さんよろしく。

39 期 宮崎

昭和 62 年 12 月 30 日

きのうから小屋にいます。今年は 5 月に続いて 2 度目に小屋入りです。今年のかくれ、正月は予定がたずしかたなく 1 人で 5 時間半車を運転して来ましたが用意したスパイクタイヤをはくことなく杉ノ沢の駐車場までこれるとはおどろき。今回頭にきたこと、

- ① 雪がない。スキー板がボロボロになってしまった。
- ② 第二リフトがなくなったこと。

駐車場から第一に載っていき上に上がろうとしたら第二リフトがないではないか。あれはいったいなんなんだ。

24 期 岡田

昭和 62 年 12 月 30 日 雨のち雪

28 日の夜行で来ました。長沼と 2 人ででしたが小屋に入ると OB の岡田さんがいらっしゃいました。今年は去年のこの時期よりさらに雪が少なく第五リフトのところさえ土がみえかけています。

しかの今年から高速 4 人リフトができて第二リフトがなくなっていました。4 人乗りオリ府と乗り場まで下りるか、第三リフトまでスキーをかつぐかです。きのうは雪が少ないので第三リフトまで歩きました。夜は 3 人でウイスキーを飲んで語りました。夜行あけで疲れているはずなのに寝たのは 11 時半でした。しかもあまり寒くない。このあたたかさは信じられない。今日は起きたのが 9 時半。なんと雨が降っている。ゲレンデに出るのはやめた。雨は次第に雪に変わる。しかし雨が強い。やっぱり滑りに行く気にならず岡田さんは午後帰る。買い出しに行くことを考えるが強風でリフトが止まったら歩くのはとんでもないのでやっぱりやめる。2 時すぎ OB 1 人現る。25 期の竹内さん。今日宮崎は果たして来るのだろうか。

29 期 福島

昭和 62 年 12 月 31 日 pm 11:50

ひでじ (23 期) は隣でグースカ寝ている。私はこの 1 年をふりかえるでもなくボケっとしている。これで 3 度目の小屋での年越しになる。 竹

昭和 63 年 1 月 1 日 PM 7:25

昨日は 2 杯のナベとウイスキー 3 杯でだらしなくねてしまった。そして今日 1/1 は読書 (柳田邦男「0 戦」、小松左京「きよむかいろう I」) と小屋周辺散策でゆっくりしてしまった。幸せだ。(会社の仕事に追われていると体が中心部からくさっていくのがわかる。いかに!) ワンゲルに入って 9 回目の正月 (うち 7 回越正月、ぜんぜんしんぼなしだな)

今年の目標をたててガンバロー

- ① カヌー: 5 月から開始。梓、信濃、利根というのを短期 Trip でやっつけたい、夏は天塩川をやっつけるぞ
- ② 山: 最近とんとごぶさた。1 回/1 月くらいでいってみたい。
- ③ 女: ぜいたくは言わない。神様もうつまみぐいはしません。しっかり食べることを約束します。
- ④ 仕事: てきとうにやる。

昭和 63 年 1 月 1 日

年頭ガンバロー宣言

- ① カヌー: 梓川でいど。ヒデジのサポートとして
- ② 山: 春、夏、秋となるべく Long でいきたい。
- ③ 女: なすがままに
- ④ 仕事: ノイローゼにならない程度に。放課後の教師を目指す。
- ⑤ 自転車: 北海道一周
その他もろのろ。社会人のくせしてできっこねーよな、と自分でも思う。

竹 25 期

昭和 63 年 1 月 16 日 24 期の丸山です

訳あって今大阪に住んでいます。その大阪のアウトドアクラブ「Enjoy」の仲間 14 人とそれに同じ 24 th の早川を加えて小屋にいます。1/14 の夜、大阪を出発して昨日小屋に入り今日は杉ノ沢でビンビンに滑りました。明日帰ります。大学卒業以来小屋に何回か来たけどこんな大人数で入るのは久しぶりです。それにみんなこの小屋を知らない人ばかりなので不安だったけど、みんな楽しそうに酒を飲んでいるので満足しています。本当にいい気分。

昭和63年1月16日

生きててよかった!

嶋川

昭和63年1月16日

晴れのち夕方粉雪が舞い降りる。
初めて妙高へ来ました。そしてこの山小屋も……。最初は民宿とかちゃんとした所しかスキーでは泊まったことが無かったから、少〜し、う〜〜すご〜〜〜〜く驚きがあったけれど、何かこう山男達の休憩場所ということで、ほのぼのごしかも大き〜い感じがして、とてもとてもいいなあ〜と思いました。そして、ここへ来れたという事に感謝します。神様有難う!確かにこの場所にたどり着くまでは、並々ならぬ悲しさがあったりして、それこそ、エ〜〜イヨッコラショッという気持で……。多分最初で最後であろうこの小屋へ愛を込めて……。

SACHIKO TANAKA

ENJOYのメンバー14人で来ています。ここまで来るのにいろんなことがあったけど来て非常に良かったです。ホリゴタツ最高です。

TABIRA

スキーは嫌いだ!でも時代遅れの70年代カラー好きです。又再訪できる日まで。

えみちゃん

冬は嫌いだ!!寒いのはもっと嫌いだ!!

HIROE. H

私もそうだ!!

かずよ

妙高は2回目です。でも小屋に寝るのは初めてです。いつもそうだけどなんだか学生に帰った気分になりました。どうもこの小屋3日間もつかわせてもらってありがとうございました。

Enjoy Y. D.

小屋はもっとわかりやすい所に建てて下さい。小生は昨日、雪の中で死にそうになったぞ!!

はい、かもちゃんです。この山小屋とってもいいですネ。妻がつわりで苦しんでいるのにこんなことで私はいいいんでしょうか。でもまだ青春だと思っているのです。いいではありませんか。また丸ちゃんといっしょに来たいな。女の人と飲む酒は最高。ゲレンデも最高。おかげで今夜は最高。

こんにちは……はじめまして……

私、スキー大好き(へたくそだけど)!でも山小屋で泊まって来たのは初めてです。今日の仲間とは何度か

テントで泊まったりしてるけど、夏になったら山も登りたいな……ここはとっても素敵です。

彼とこれたらイイナ。早くいい人みつけよう!

DEKO

初日は小屋のプレッシャーに負けました。2日目は若干慣れました。3日目……たぶん二日酔いです。
O. C. S.

永田

24キの早川です。未だ僕を知っている人が現役にいるのでしょうか。同期の丸山とOB2人しかいないのが総ゼイ10数名で大変盛り上がっている。来期は多分僕がOB会事務局長になると思うんですが現役の人たちが大切に小屋を思ってくれるなら小屋再建も真剣に考える課題だと思いました。これを読んだOBの方達も同期の集まる機会に使ったりしていい場所にして欲しいものです。

24キ 早川

3/3 30th主将の土生です。

3月1日から遭難対策合宿で小屋にいます。1日は小屋の雪下ろし、2,3日は遭難対策たいへん充実した3日間でした。明日からは僕ら8人は雪上ツアーで笹ヶ峰へ。他はスキーをする人や帰る人たちなどバラバラです。僕は今回で小屋7回目ですが、やっぱり小屋に来るとおちつきます。今日は酒を飲んでのんびりしたいとおもいます。

昭和63年3月7日

28期の小久保です。昨日まで和井田君と松尾君もいたのですが、今日は禅君と2人で静かな夜です。毎年妙高スキーに来ていながら乗ったことの無かった杉原のゴンドラに今日初めて乗りました。はっきり言っていていいです。さむきないし、速いし、くつろげるし、コンタクトは入れられるし……平日にバンバン滑りたい人にはおすすりめです。明日、赤倉にチャレンジして夜行で帰ります。

昭和63年3月7日 粉雪

苗名小屋は9回目です。冬休みには一度も来たことはありません。妙高のゲレンデでは3回目のスキーです。今回は昨年とは違い「遊び」で来ているので気楽です。今年は何故か2年生、1年生が早く帰ってしまい、今晩は28期の小久保さんと2人です。明日は朝小屋内の整頓をして、タクシーを呼んで赤倉で少し滑ってから夜行で横浜に戻ろうと計画しています。今、20:40。今日まで一緒だった28期の和井田さん(ふつうはY田とかき、皆はイニシャルをM. Y. だと思っているが実はM. W. なのだ)と31thの松尾(橋

本聖子の弟)がおそらく今頃は第一ゲレンデで最後のナイタースキーを楽しんでいるでしょう。今日29thで来たのは私一人です。ガン(福島)は風邪とか何とか言ってるし、小寺は優柔不断だし、木虎はレポートに負われているし……。

昭和63年3月15日

小屋に入る予定の梅田さんへ

- ・ 米は結構あります。あまりの食糧は全て使ってしまったかまいません。
- ・ 練炭は倉庫(トイレのとなり)にあります。
- ・ 石ポリ(18L)は練炭の手前に置いておきます。(水ポリと同じ白いポリ容器なので臭いをよくかいでから「水」か「灯油」かを判断して下さい。)
- ・ 井戸の位置は近くの木に青いポリバケツをひっかけておきます。そのバケツに細引きで井戸のフタとつなげておきました。掘って探し当て下さい。
- ・ 小屋の出口から一番近い木の根本に5本くらいのスコップとそりを置いておきます。
- ・ 水汲みは帰りにそりに水ポリをのせて引っ張ると楽です。

では……

29期主将だった禅知明(ゆずりともあき)

昭和63年3月8日

これから帰ります。掃除をすませ、ガスの元栓も締めおきました。水は多分凍ってしまうでしょう。

それでは……29th禅

昭和63年3月20日

正月に引き続きまたやってきました。今回は一人です。仕事に疲れた心身をリフレッシュするためにやってきました。春の小屋は本当にひさしぶりです。昔も今頃はこんなにあたたかかっただろうか。妙にあったかい。正月もそうだったが今回もぞん分にヒヨろうと思う。たまの連休ということで、ゲレンデは人でいっぱいである。目の色を変えてガツガツとすべっている多勢の人たちと一緒にすべるのはヤなので、のんびり小屋で本をよんでギターをひいいていようと思う。丸山さんも早川さんも元気そうでなによりでございます。

25th 竹

昭和63年3月21日 朝

これで帰ります。この次来れるのはいつになるかわかりませんが、それまでさようなら。

ガスを使う前に点検しましょう。プロパンガスボンベ

が2本とも共ゴロゴロころがってガスホースが力一杯引っ張られて伸びきっている状態でした。異常がないかどうか再度確認してみてください。井戸のフタが開けっ放しになっているのを閉めておきます。ところで私たち(私と妻です)は5/2夜行に乗って火打山に行ってきた帰りです。急行妙高がぎゅうづめ乗車率200%で通路にザックを置いて腰掛けるだけでもまわりの立っている人々に白い目で見られるようでした。5/3駅前の食堂で朝メシを食べ、タクシーで笹ヶ峰へ入りました。天気は曇り時々晴れ。高谷池にテントを張り、火打ピストン。

5/4高谷池から曇り時々雨の中を下りてきました。だれか小屋にいるかなと期待しながら、1:00PM小屋到着。久し振りの小屋で少しのんびりして、夕方にでも杉ノ沢まで歩いて夜行でも帰ろうと思っています。今、外は霧で真っ白です。

22期 鴨志田岳志

昭和63年6月11日

今回が書き初めの31st伊藤です。小屋の下見で来ました。心配していた柱はなおっておらず、修理をたのんだトウリョウも骨折で入院、いつなおるかかわらないとのこと。五八木のジイさんも心なしか我々に冷たくなっていた。井戸掘りとキジくみ両方経験しました。おもしろかったけど2度としたくねーな。でも来年の今頃とあと2回の夏小屋でもせつせと同じ事やっていると。なんだかんだ言っても小屋が好きだから。自分で書いてははずかしくなった。

追伸……長距離トラックの運ちゃんごめんなさい。TRANSAMだったらあんなへまがしなかったデス。SPRINTERなんか二度と乗らねえ……帰りのるけど。

同上、午後の部 天気

再び伊藤です。皆昼寝しているので一人、車で笹ヶ峰ダムまで行ってきました。雪上ツアーで京大ヒュッテまで行ったときも白銀の笹ヶ峰にド感動したが、新緑の笹ヶ峰がこれほど素晴らしいものだとは夢々想いもしなかった。CAMERA持ってくれば良かった。ダム湖畔からの焼山もよかったし、牧場の牛も親子づでのどかだ。仙人池も素敵だった。ツメガエルの卵やフウセンムシを生まれて初めてみた。とりあえず感動してしまっただけ。"自然が大好き!!"おもわずそう大空に叫んで青春せずにはいられない今日の私です。